

福島県感染症発生動向調査 月報

Infectious Diseases Monthly Report FUKUSHIMA

2013年10月号

平成25年10月30日発行

目次

STD 疾患

- ・性器クラミジア感染症 2～3
- ・性器ヘルペスウイルス感染症 4～5
- ・尖圭コンジローマ 6～7
- ・淋菌感染症 8～9

薬剤耐性菌感染症

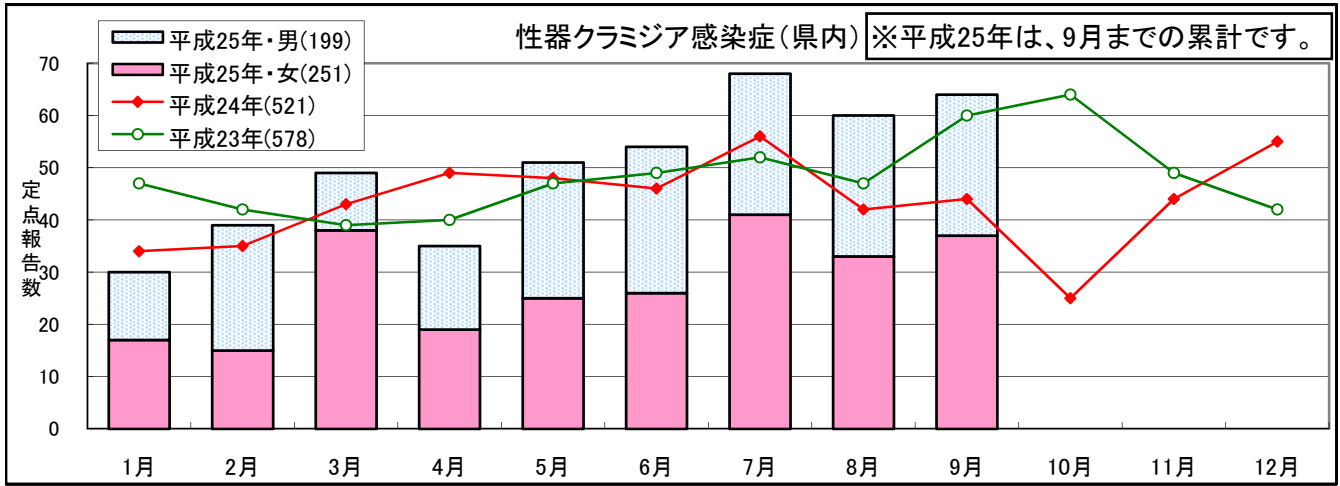
- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 10～11
- ・ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 12～13
- ・薬剤耐性緑膿菌感染症 14～15
- ・薬剤耐性アシネトバクター感染症 16～17

- 病原体情報 18

福島県衛生研究所感染症情報センター

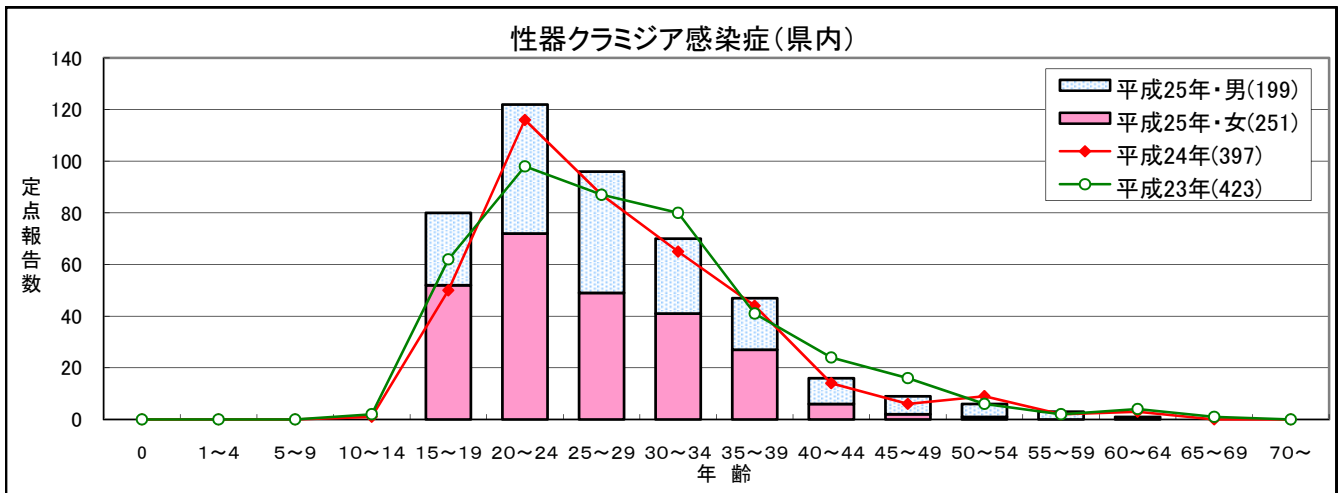
Mail : eiseikenkyuu@pref.fukushima.lg.jp

性器クラミジア感染症

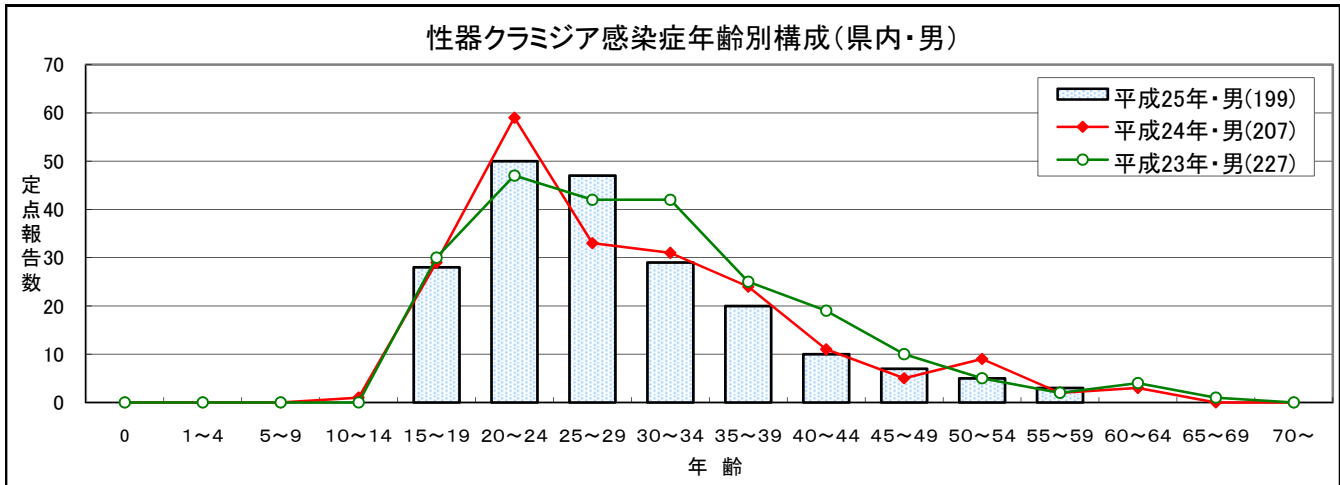


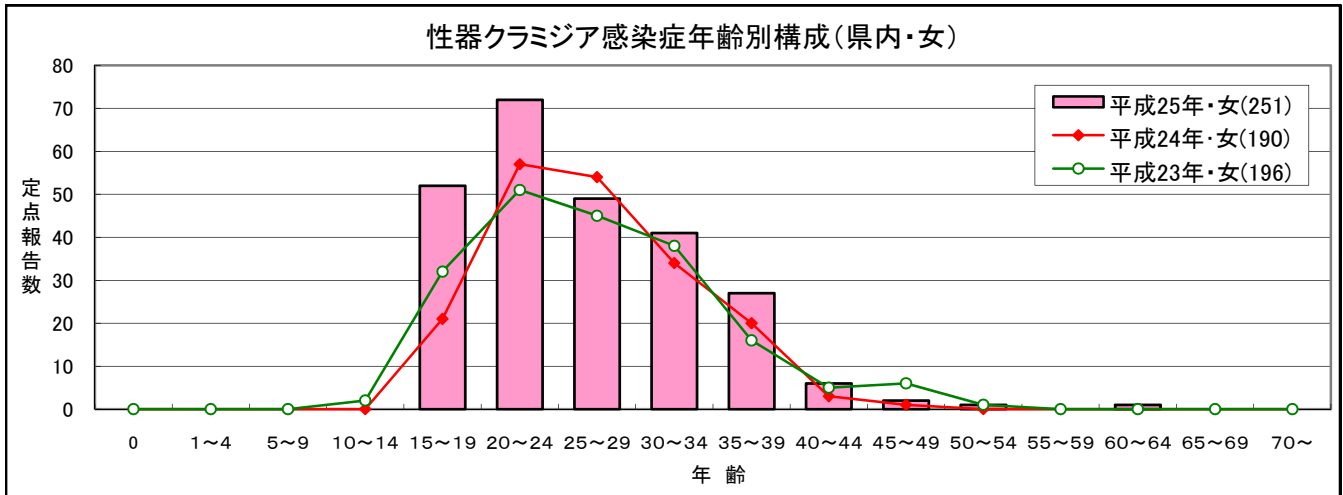
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成25年・男(199)	13	24	11	16	26	28	27	27	27	-	-	-	199
平成25年・女(251)	17	15	38	19	25	26	41	33	37	-	-	-	251
平成25年(450)	30	39	49	35	51	54	68	60	64	-	-	-	450
平成24年(521)	34	35	43	49	48	46	56	42	44	25	44	55	521
平成23年(578)	47	42	39	40	47	49	52	47	60	64	49	42	578

平成23～25年 県内の年齢別構成(1月～9月)

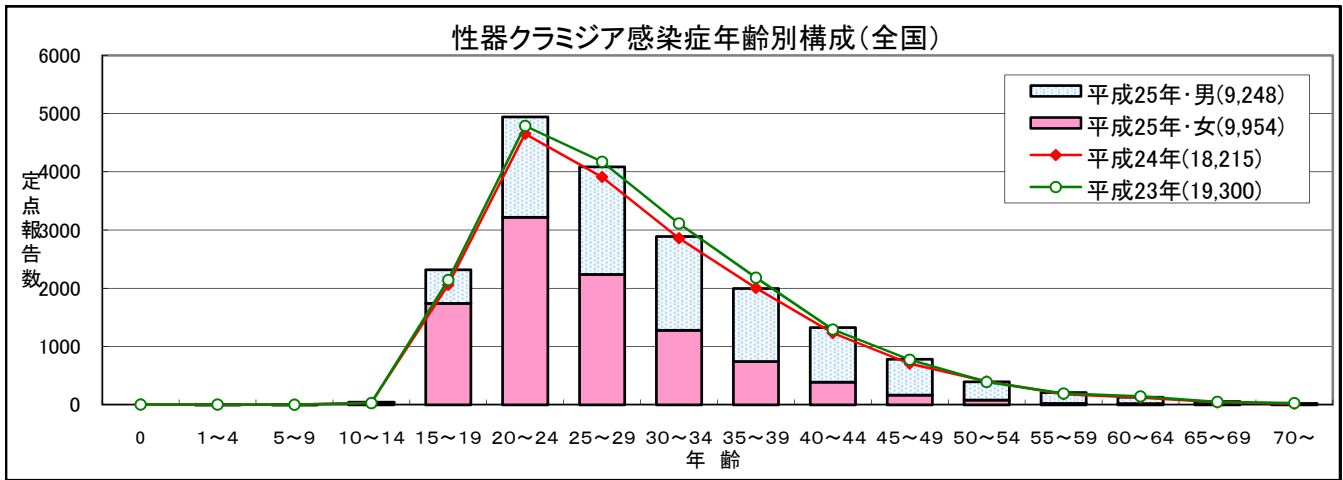


平成23～25年 男女別年齢構成の比較(1月～9月)

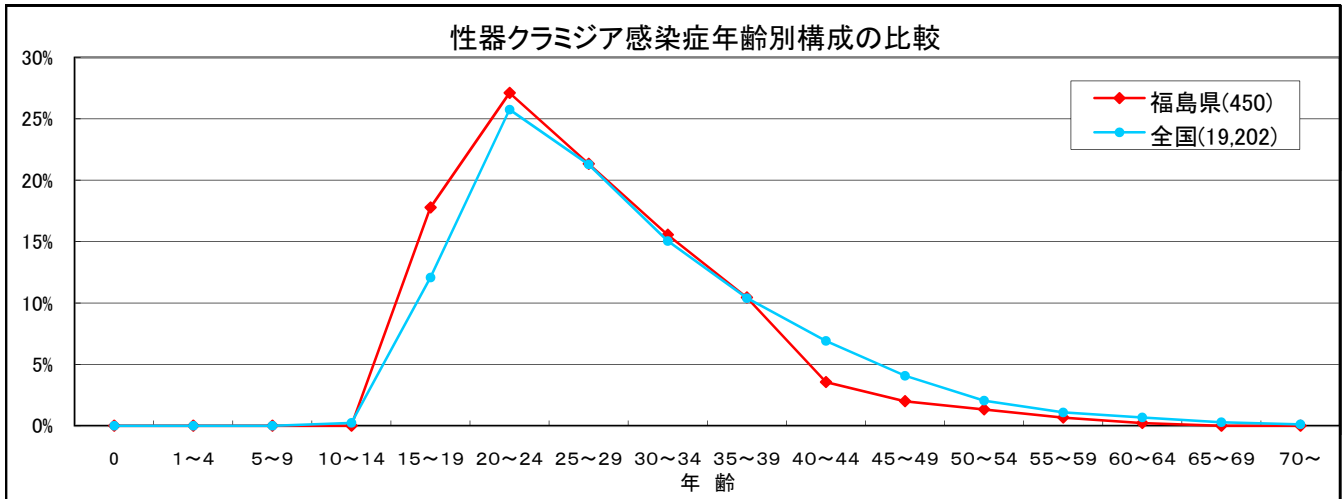




平成23~25年 全国の年齢別構成(1月~9月)



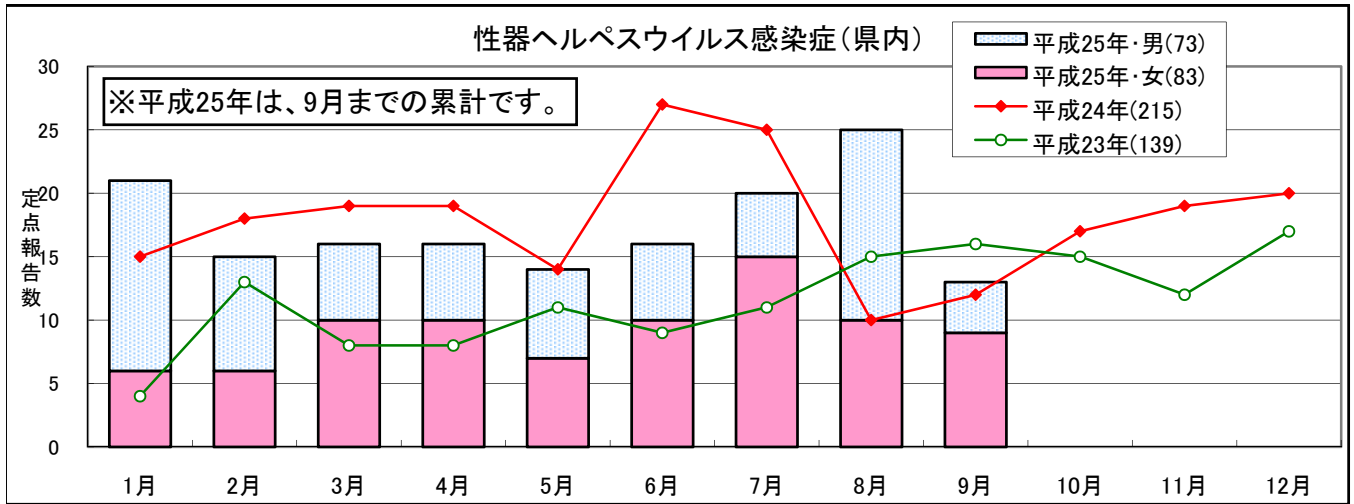
平成25年 年齢別構成の比較(1月~9月)



性器クラミジア感染症コメント

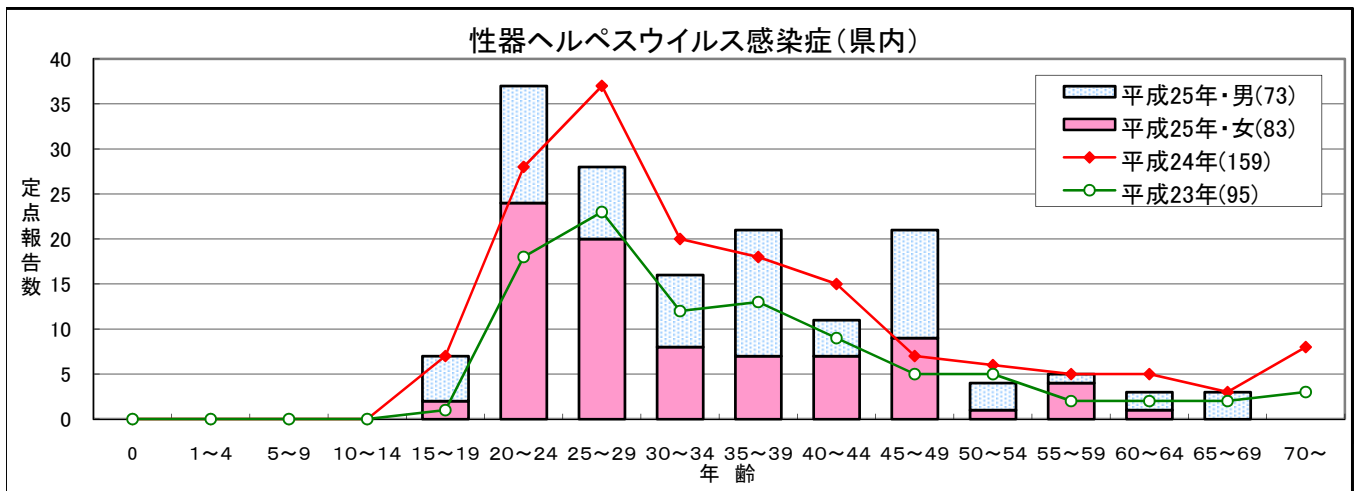
平成25年7月~9月のSTD定点からの患者報告数は、192名でした。
 県内の男女別年齢別構成の比較では、20~24歳の患者が多くなっています。
 また、全国との年齢別構成の比較では、15~24歳の患者の占める割合が高くなっています。

性器ヘルペスウイルス感染症

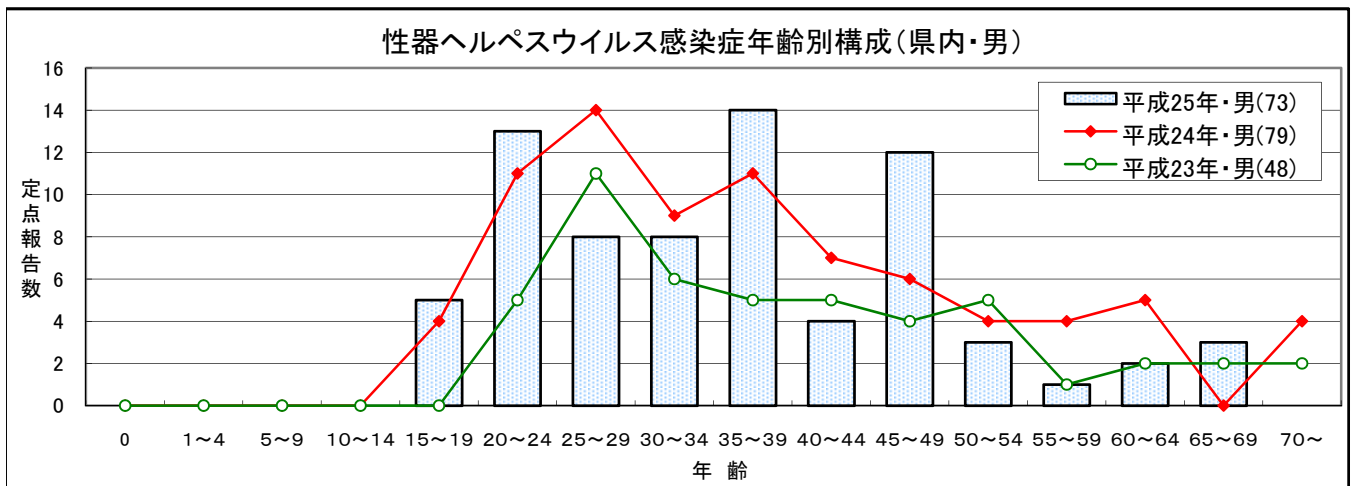


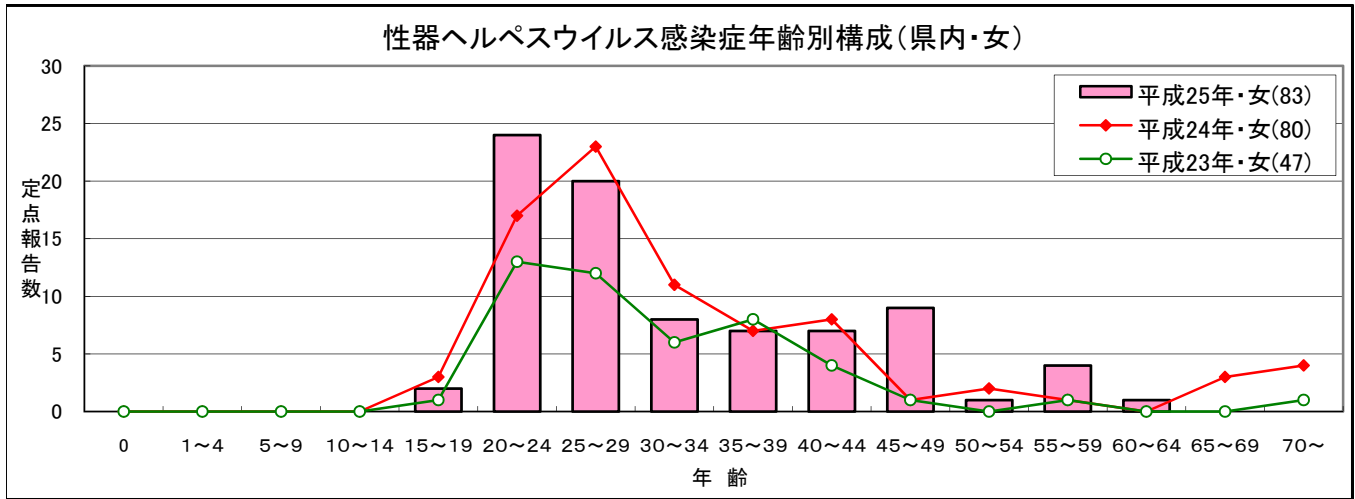
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成25年・男(73)	15	9	6	6	7	6	5	15	4	-	-	-	73
平成25年・女(83)	6	6	10	10	7	10	15	10	9	-	-	-	83
平成25年(156)	21	15	16	16	14	16	20	25	13	-	-	-	156
平成24年(215)	15	18	19	19	14	27	25	10	12	17	19	20	215
平成23年(139)	4	13	8	8	11	9	11	15	16	15	12	17	139

平成23～25年 県内の年齢別構成(1月～9月)

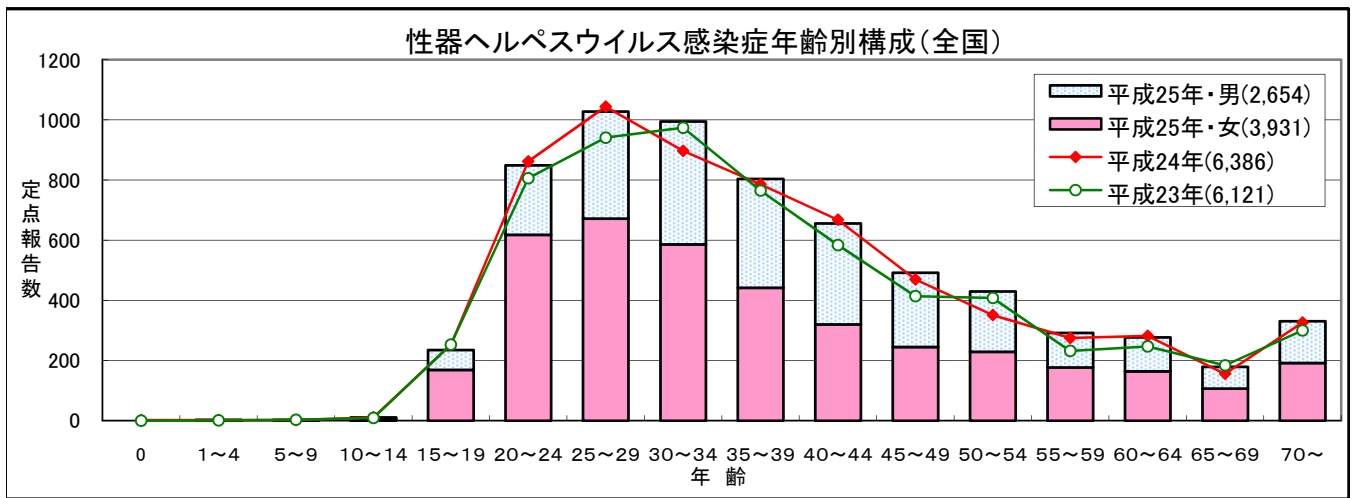


平成23～25年 男女別年齢構成の比較(1月～9月)

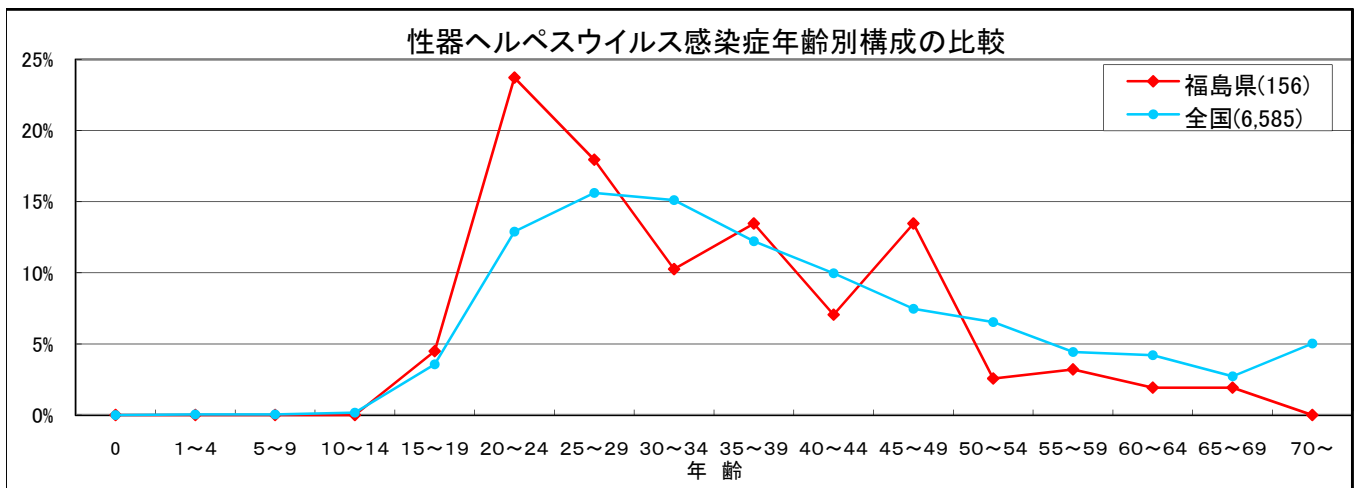




平成23~25年 全国の年齢別構成(1月~9月)



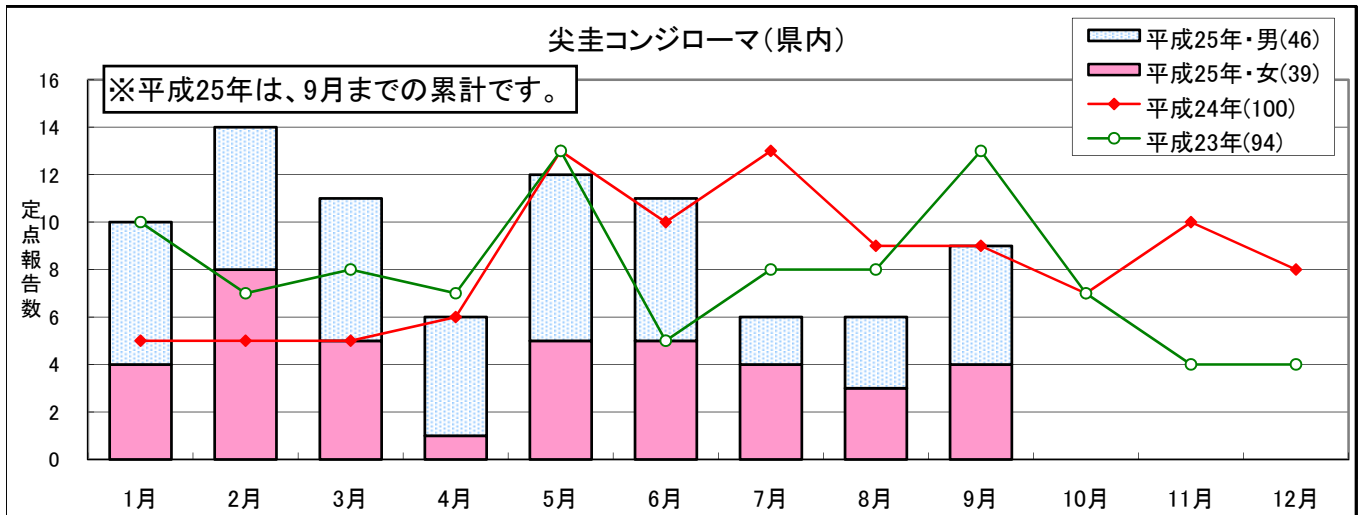
平成25年 年齢別構成の比較(1月~9月)



性器ヘルペスウイルス感染症コメント

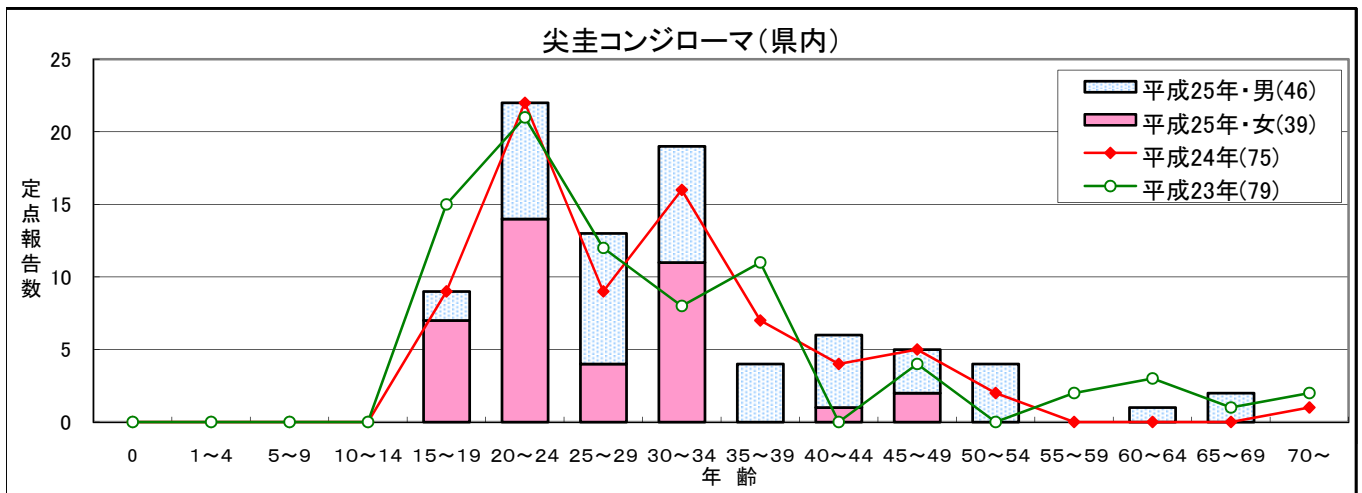
平成25年7月~9月のSTD定点からの患者報告数は、58名でした。
 県内の男女別年齢別構成の比較では、女20~29歳の患者が多くなっています。
 また、全国との年齢別構成の比較では、20~29歳、45~49歳の患者の占める割合が高くなっています。

尖圭コンジローマ

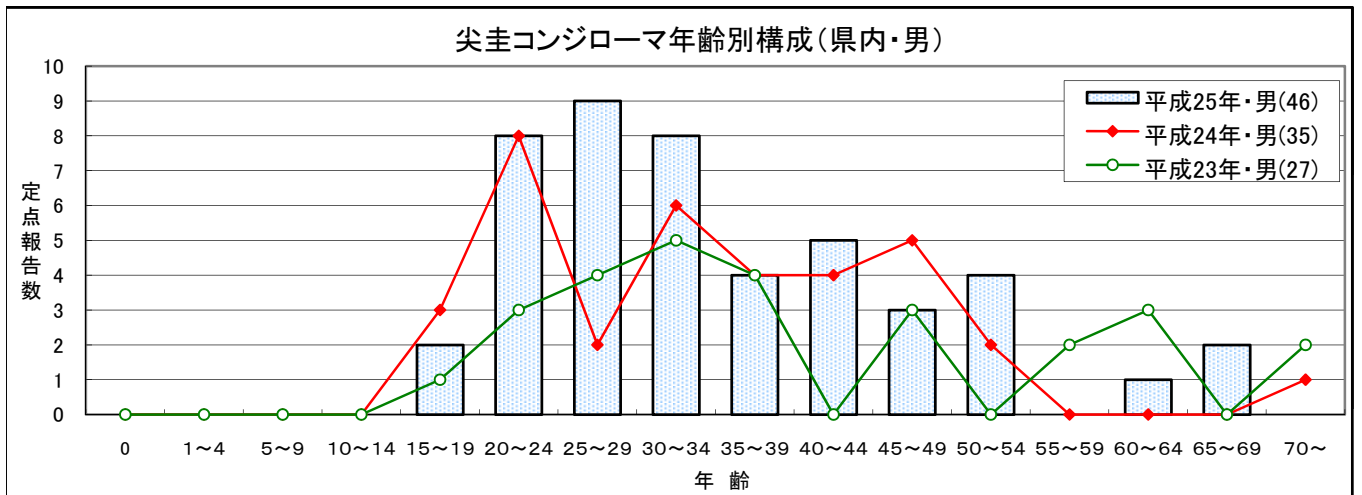


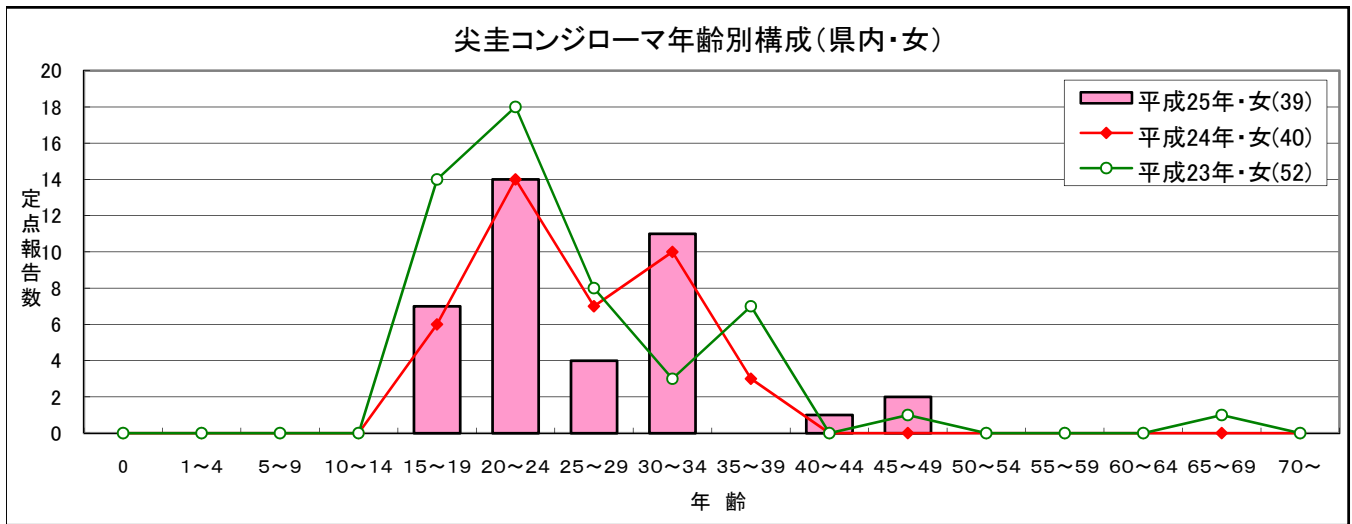
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成25年・男(46)	6	6	6	5	7	6	2	3	5	-	-	-	46
平成25年・女(39)	4	8	5	1	5	5	4	3	4	-	-	-	39
平成25年(85)	10	14	11	6	12	11	6	6	9	-	-	-	85
平成24年(100)	5	5	5	6	13	10	13	9	9	7	10	8	100
平成23年(94)	10	7	8	7	13	5	8	8	13	7	4	4	94

平成23～25年 県内の年齢別構成(1月～9月)

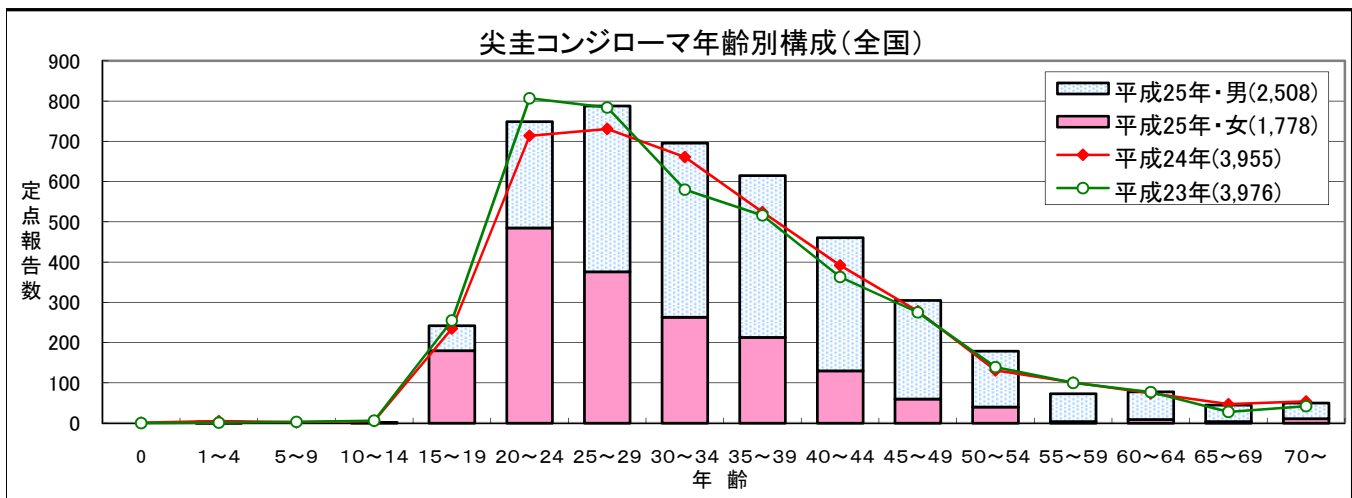


平成23～25年 男女別年齢構成の比較(1月～9月)

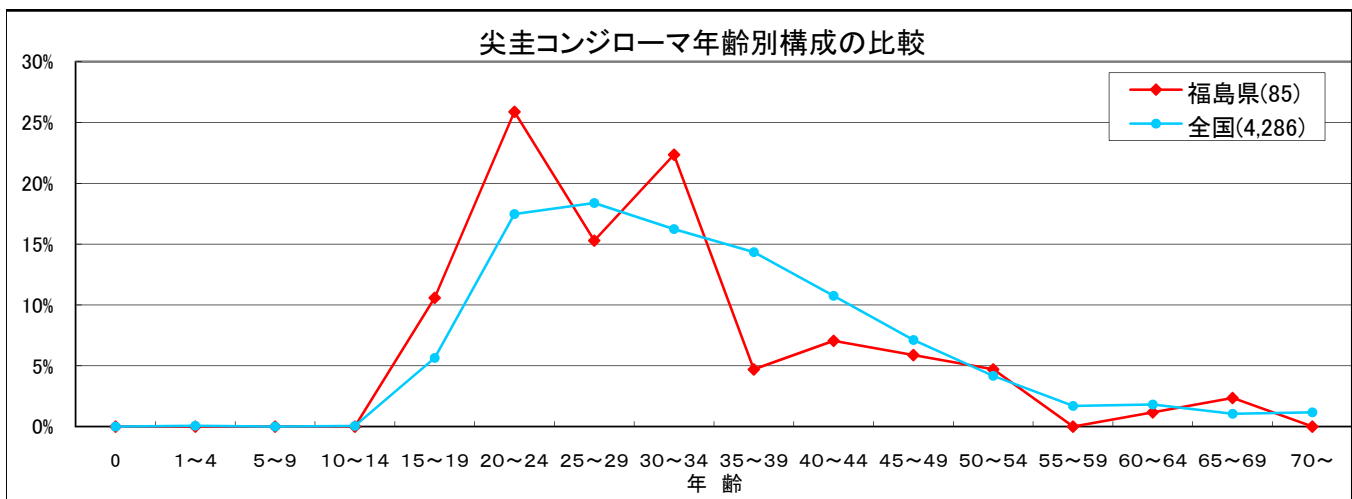




平成23~25年 全国の年齢別構成(1月~9月)



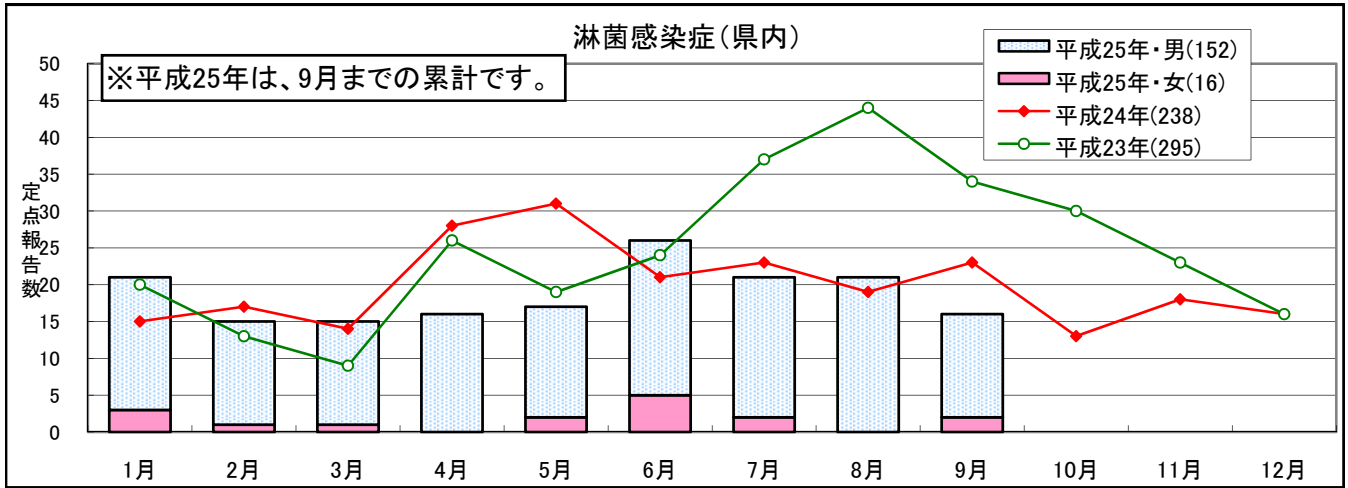
平成25年 年齢別構成の比較(1月~9月)



尖圭コンジローマコメント

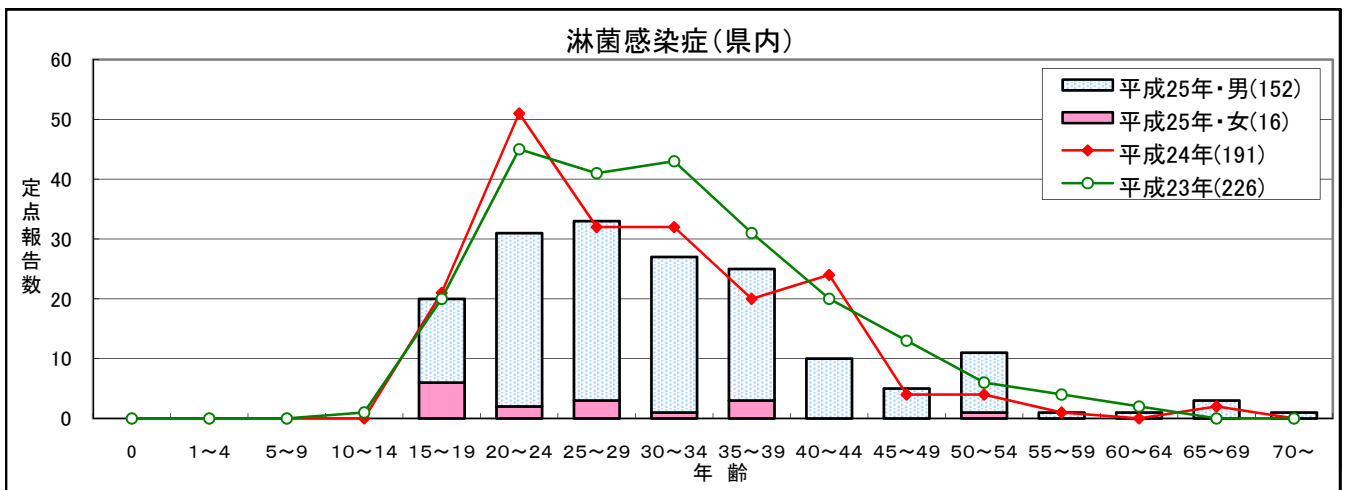
平成25年7月~9月のSTD定点からの患者報告数は、21名でした。
 県内の男女別年齢別構成の比較では、20~24歳、30~34歳の患者が多くなっています。
 また、全国との年齢別構成の比較では、15~24歳、30~34歳の患者の占める割合が高くなっています。

淋菌感染症

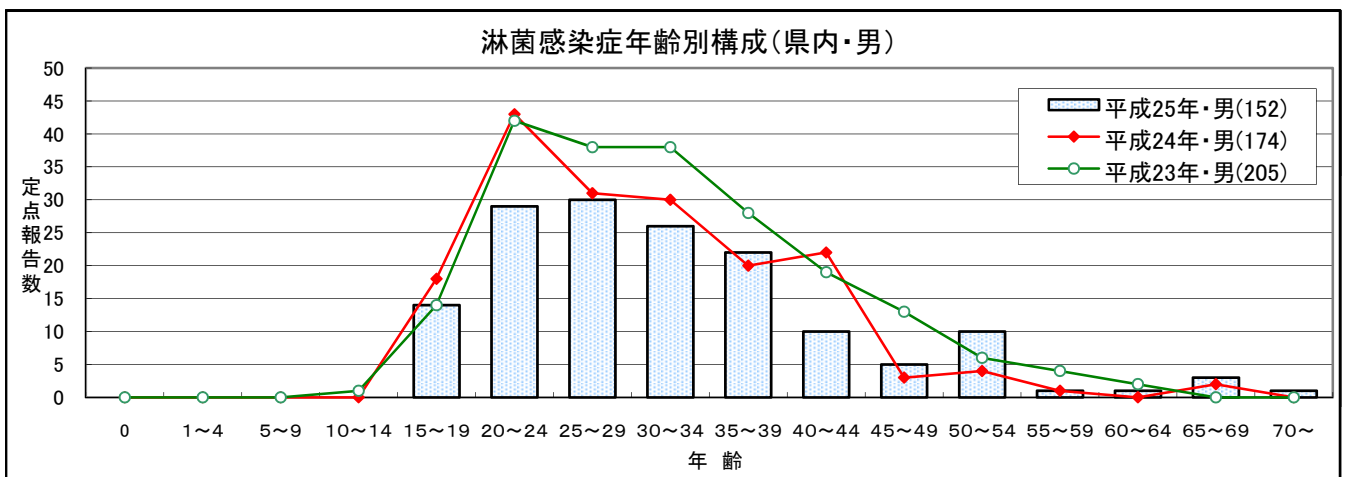


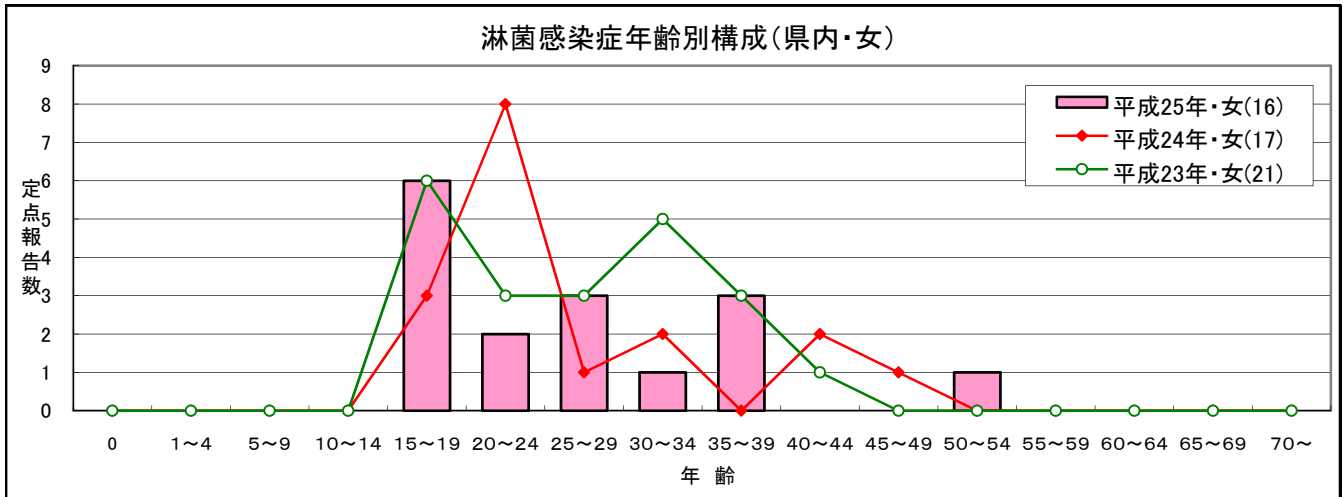
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成25年・男(152)	18	14	14	16	15	21	19	21	14	-	-	-	152
平成25年・女(16)	3	1	1	0	2	5	2	0	2	-	-	-	16
平成25年(168)	21	15	15	16	17	26	21	21	16	-	-	-	168
平成24年(238)	15	17	14	28	31	21	23	19	23	13	18	16	238
平成23年(295)	20	13	9	26	19	24	37	44	34	30	23	16	295

平成23～25年 県内の年齢別構成(1月～9月)

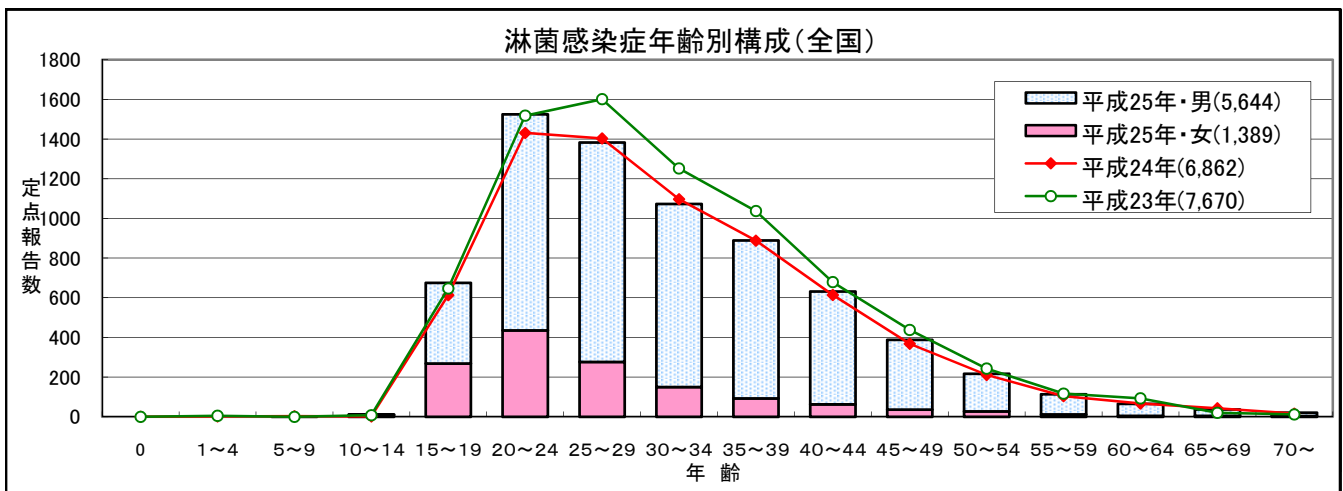


平成23～25年 男女別年齢構成の比較(1月～9月)

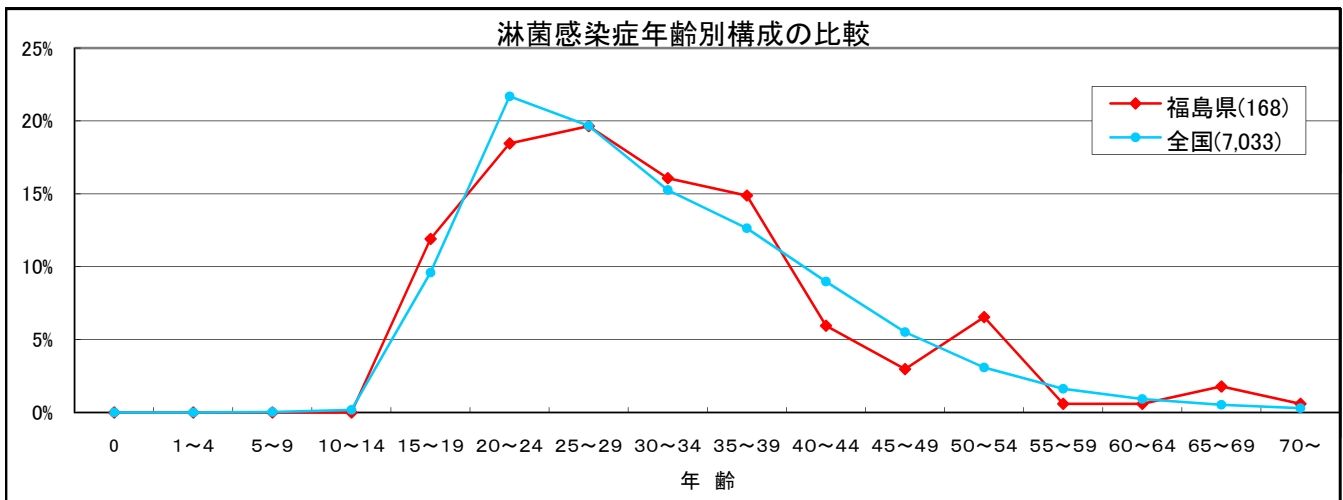




平成23~25年 全国の年齢別構成(1月~9月)



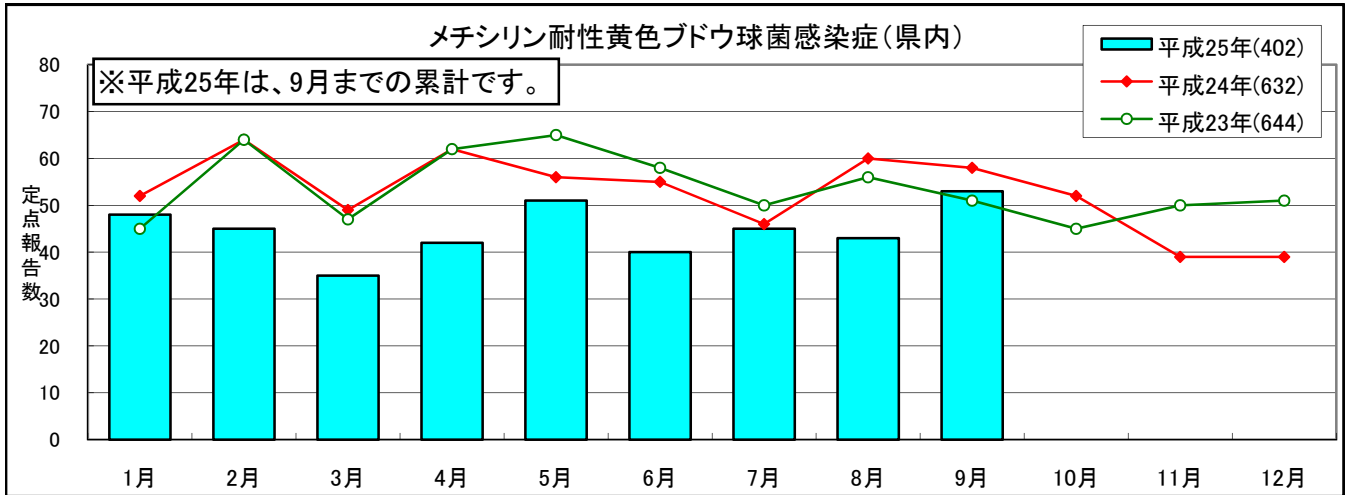
平成25年 年齢別構成の比較(1月~9月)



淋菌感染症コメント

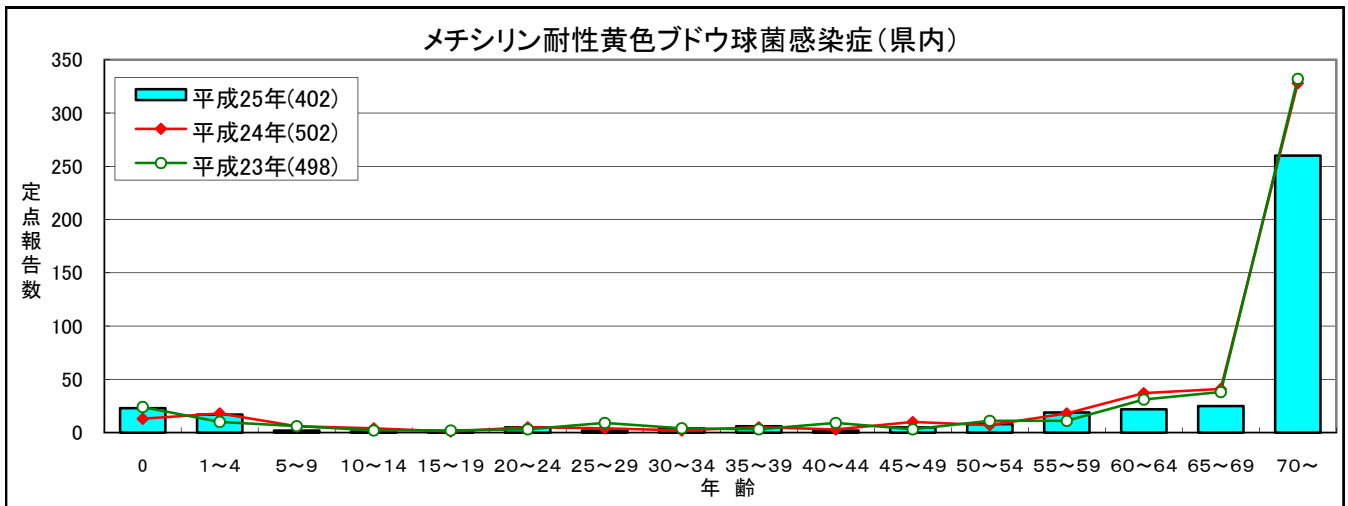
平成25年7月~9月のSTD定点からの患者報告数は、58名でした。
 県内の男女別年齢別構成の比較では、男20~34歳の患者が多くなっています。
 また、全国との年齢別構成の比較では、15~19歳、35~39歳、50~54歳の患者の占める割合が高くなっています。

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

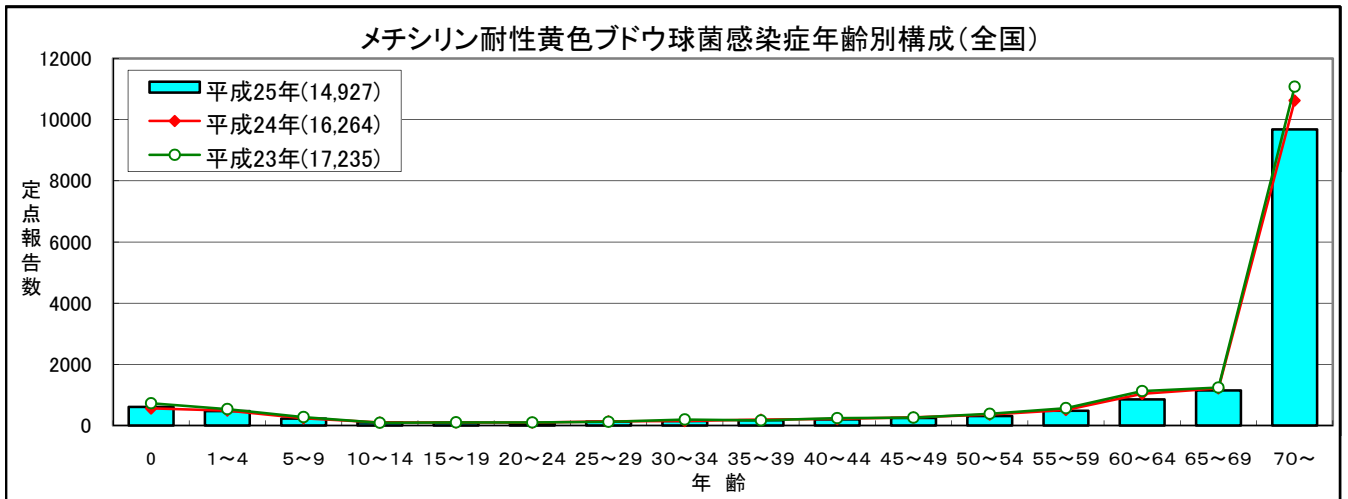


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成25年(402)	48	45	35	42	51	40	45	43	53	-	-	-	402
平成24年(632)	52	64	49	62	56	55	46	60	58	52	39	39	632
平成23年(644)	45	64	47	62	65	58	50	56	51	45	50	51	644

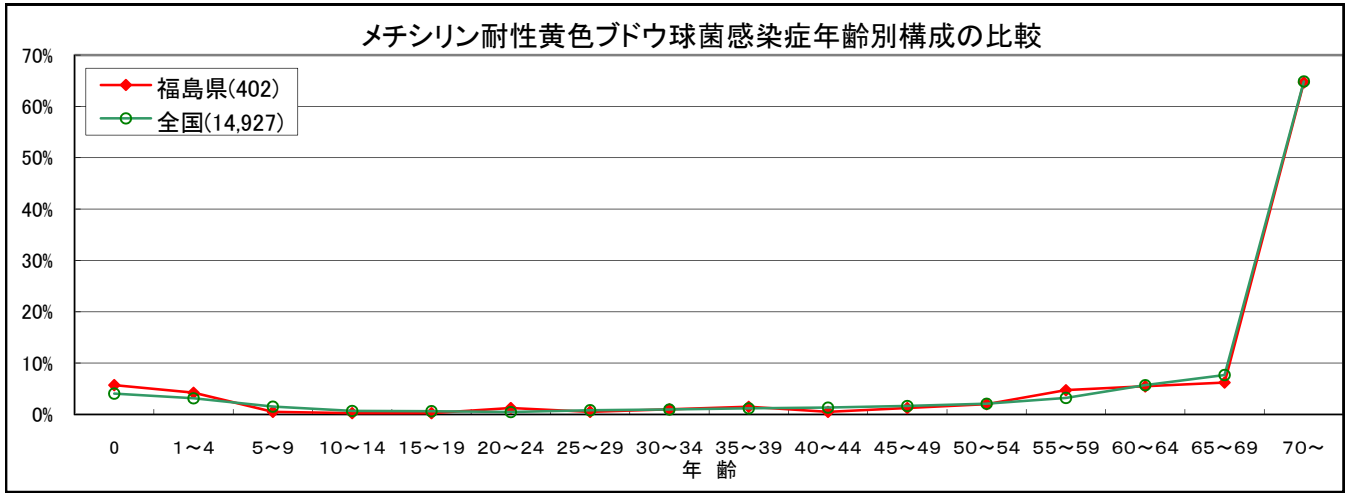
平成23～25年 県内の年齢別構成(1月～9月)



平成23～25年 全国の年齢別構成(1月～9月)



平成25年 年齢別構成の比較(1月～9月)

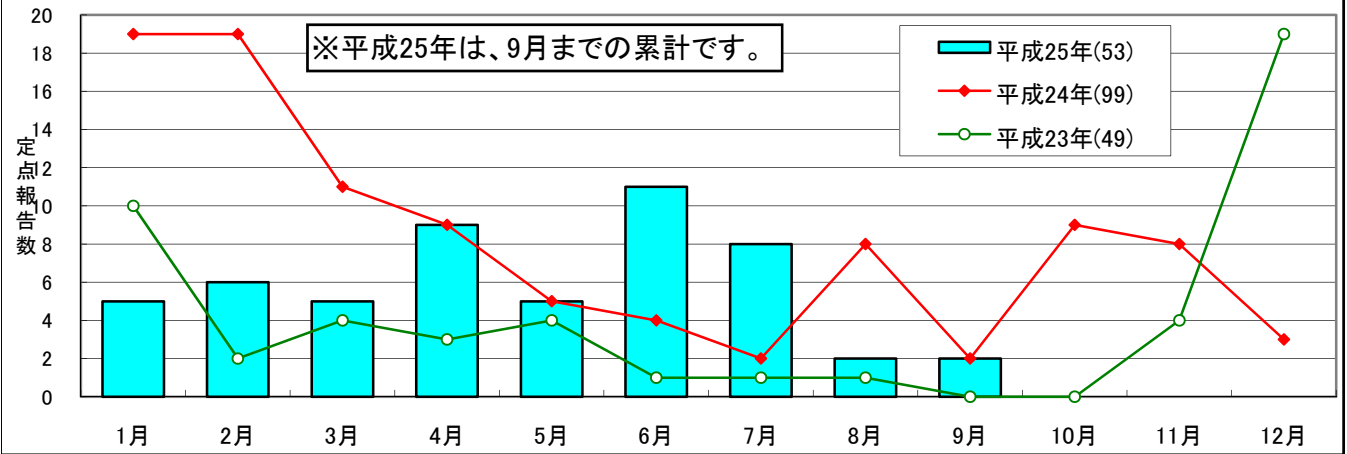


メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症コメント

平成25年7月～9月の基幹定点からの患者報告数は、141名でした。
全国との年齢別構成の比較では、全国とほぼ同様の報告となっています。

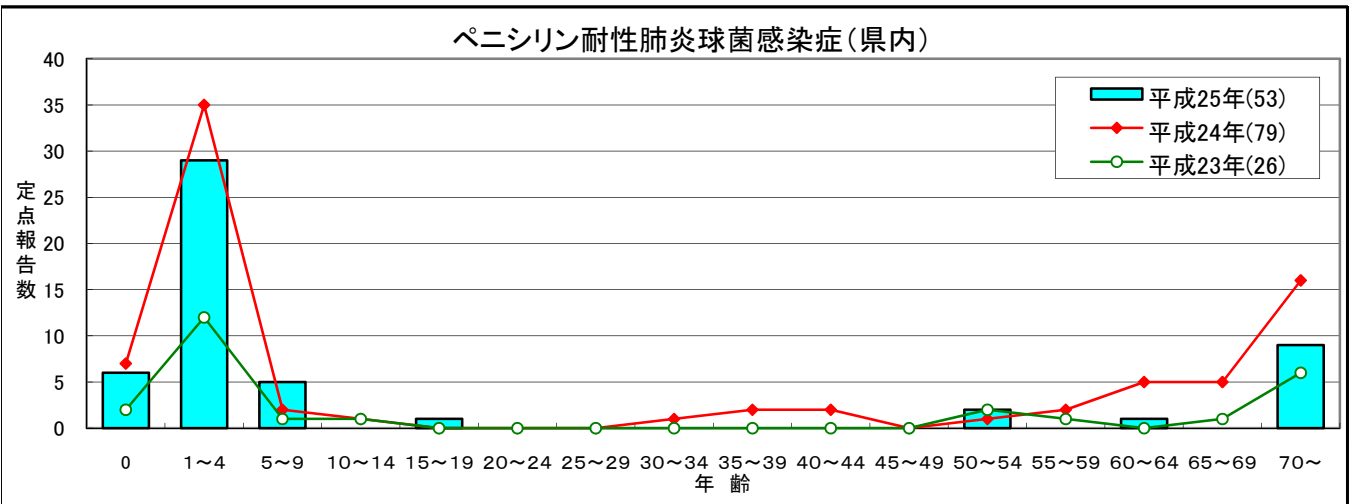
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症(県内)

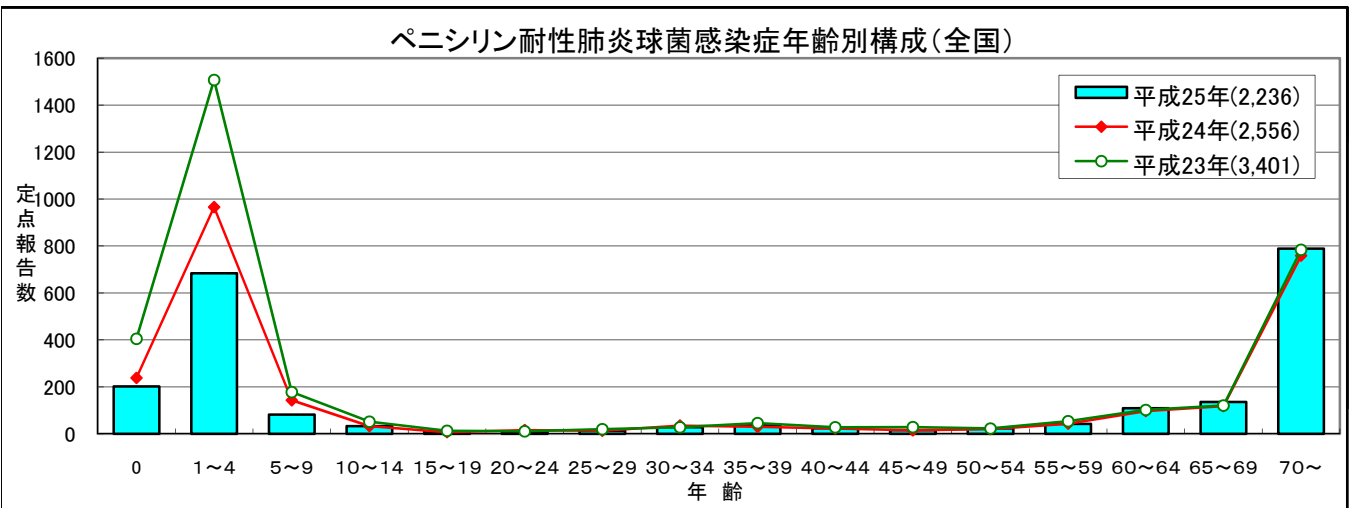


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成25年(53)	5	6	5	9	5	11	8	2	2	-	-	-	53
平成24年(99)	19	19	11	9	5	4	2	8	2	9	8	3	99
平成23年(49)	10	2	4	3	4	1	1	1	0	0	4	19	49

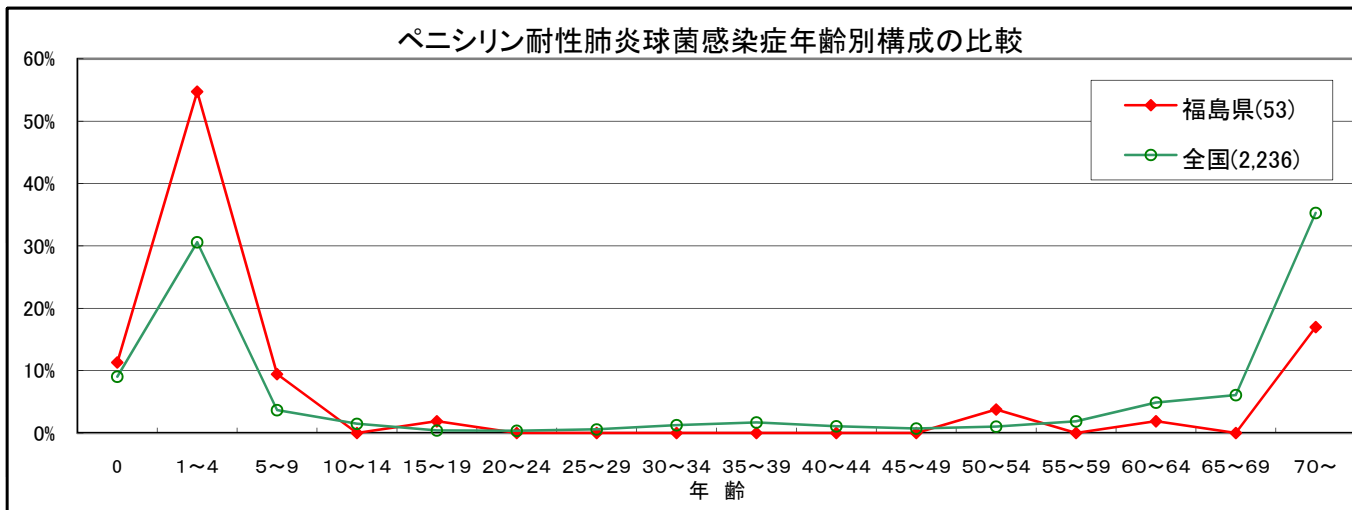
平成23～25年 県内の年齢別構成(1月～9月)



平成23～25年 全国の年齢別構成(1月～9月)



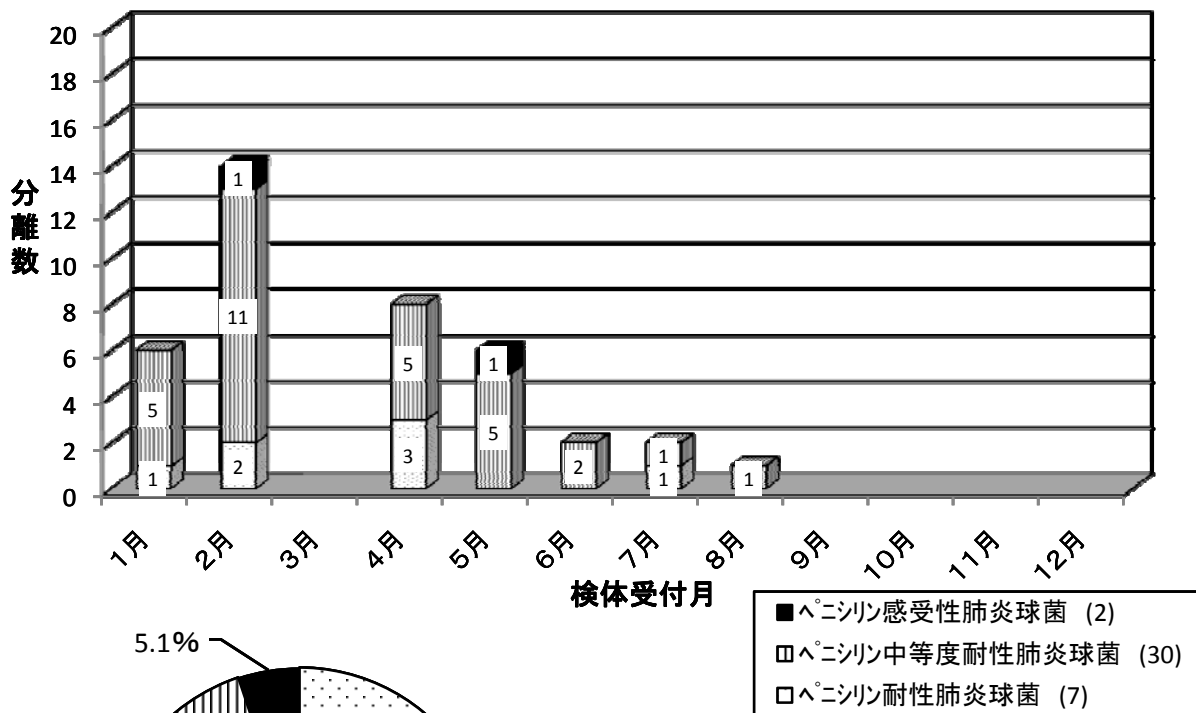
平成25年 年齢別構成の比較(1月～9月)



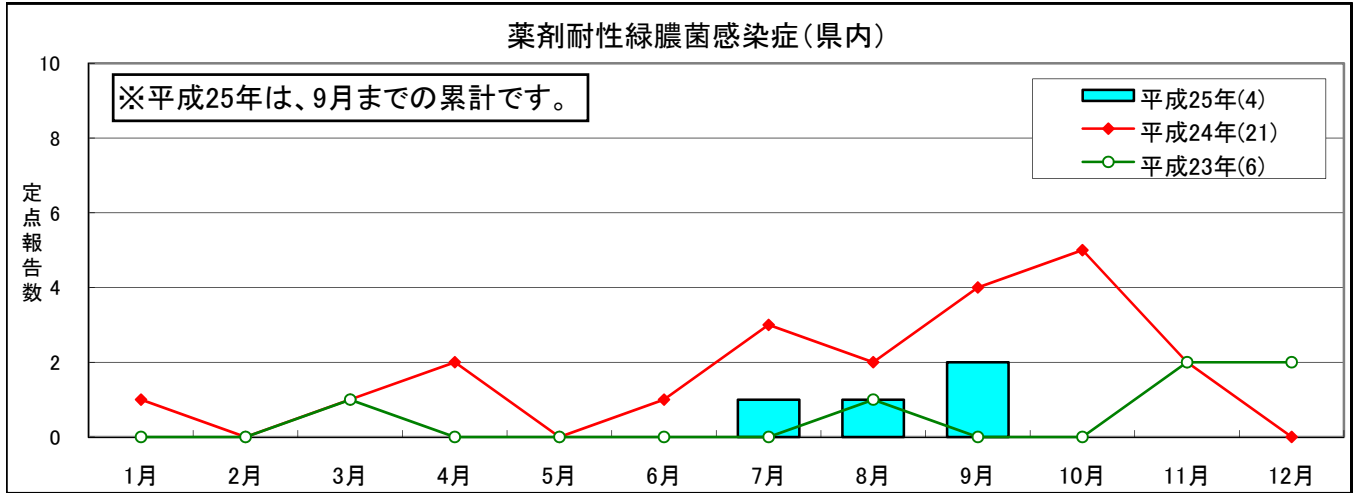
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症コメント

平成25年7月～9月の基幹定点からの患者報告数は、12名でした。
 全国との年齢別構成の比較では、1～4歳の患者の占める割合が高くなっています。
 また、基幹病原体定点からの肺炎球菌の分離状況は下記の通りです。

肺炎球菌月別分離状況

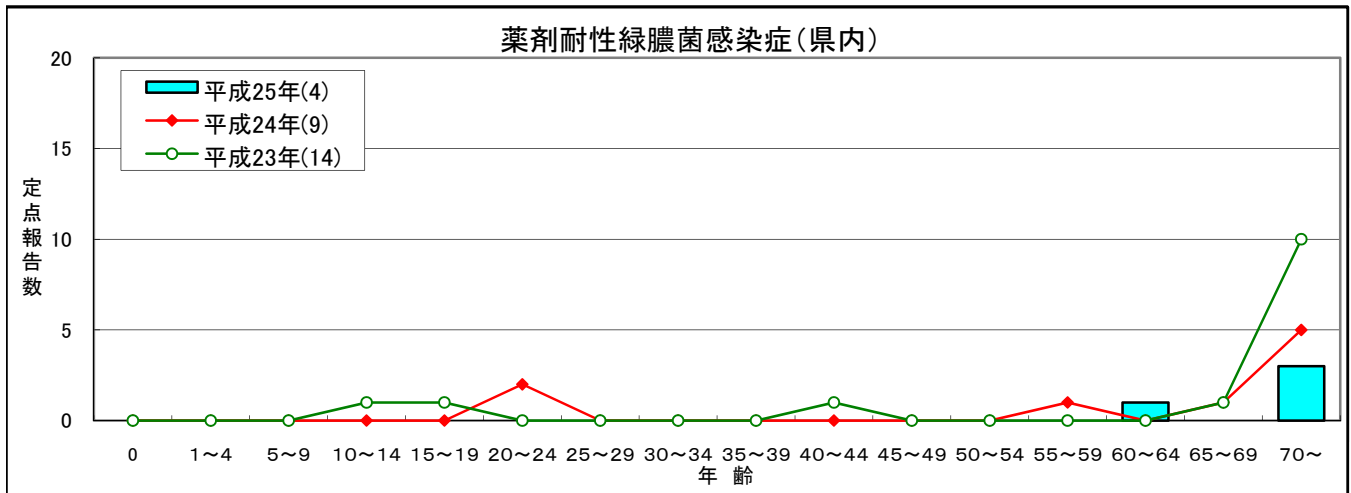


薬剤耐性緑膿菌感染症

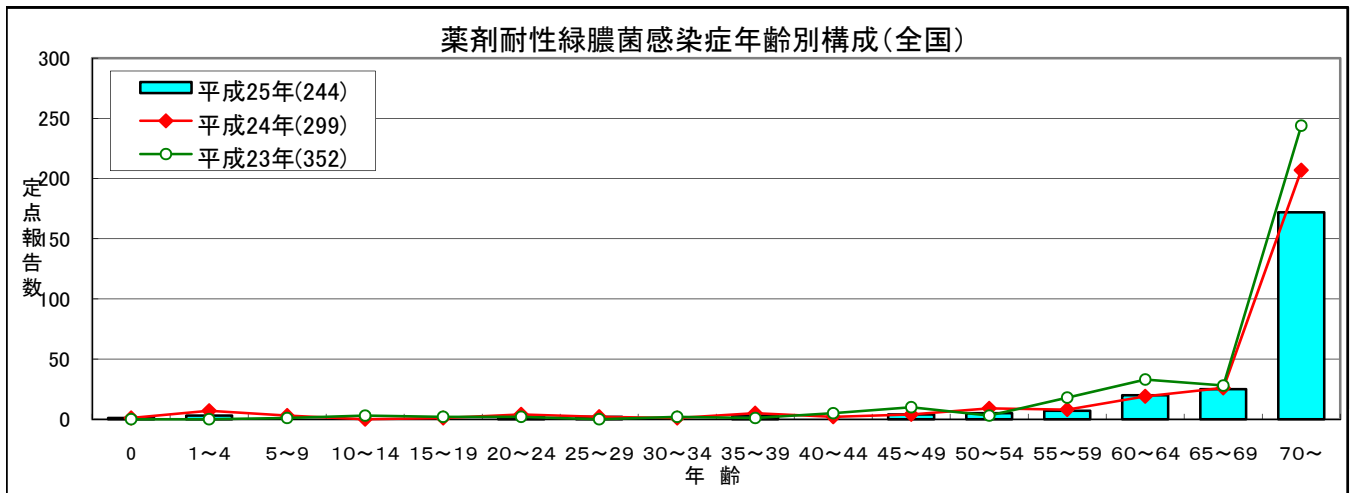


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成25年(4)	0	0	0	0	0	0	1	1	2	-	-	-	4
平成24年(21)	1	0	1	2	0	1	3	2	4	5	2	0	21
平成23年(6)	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	2	6

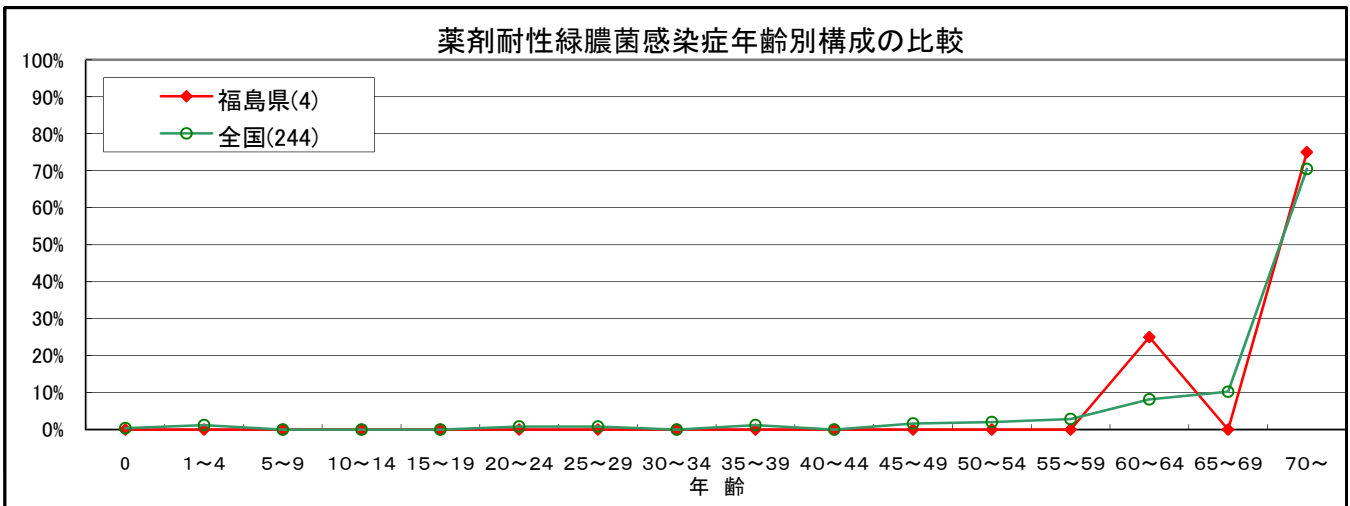
平成23～25年 県内の年齢別構成(1月～9月)



平成23～25年 全国の年齢別構成(1月～9月)



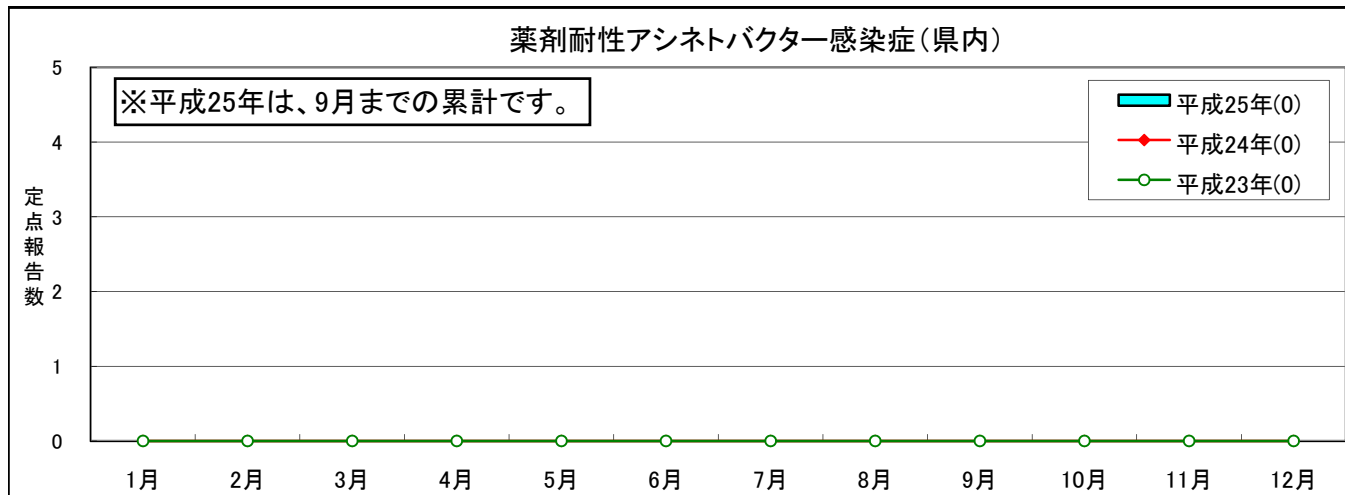
平成25年 年齢別構成の比較(1月～9月)



薬剤耐性緑膿菌感染症コメント

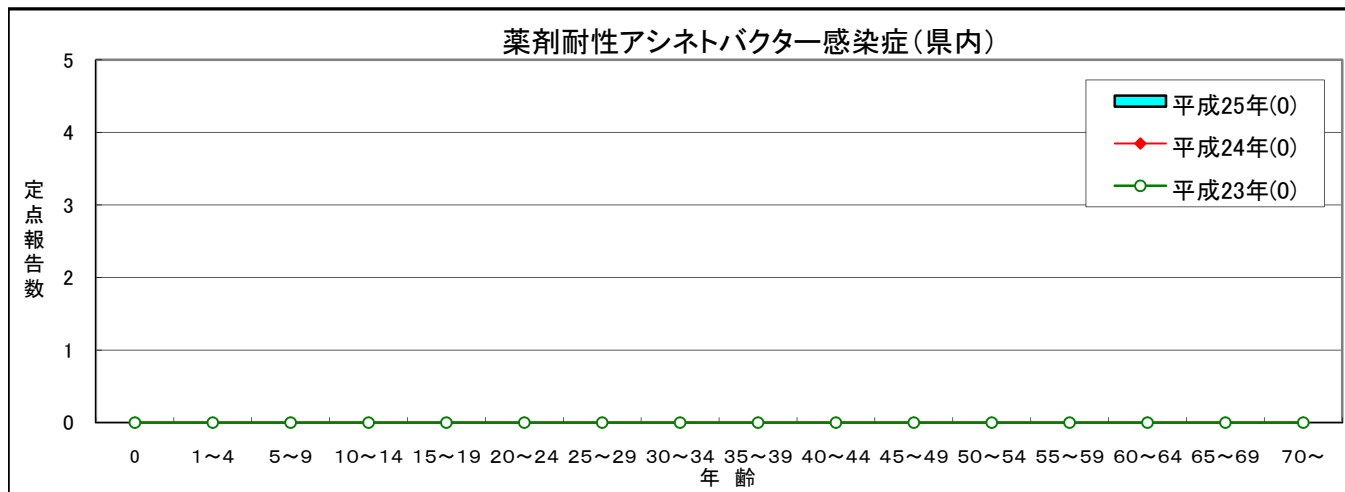
平成25年7月～9月の基幹定点からの患者報告は、4名でした。

薬剤耐性アシネトバクター感染症

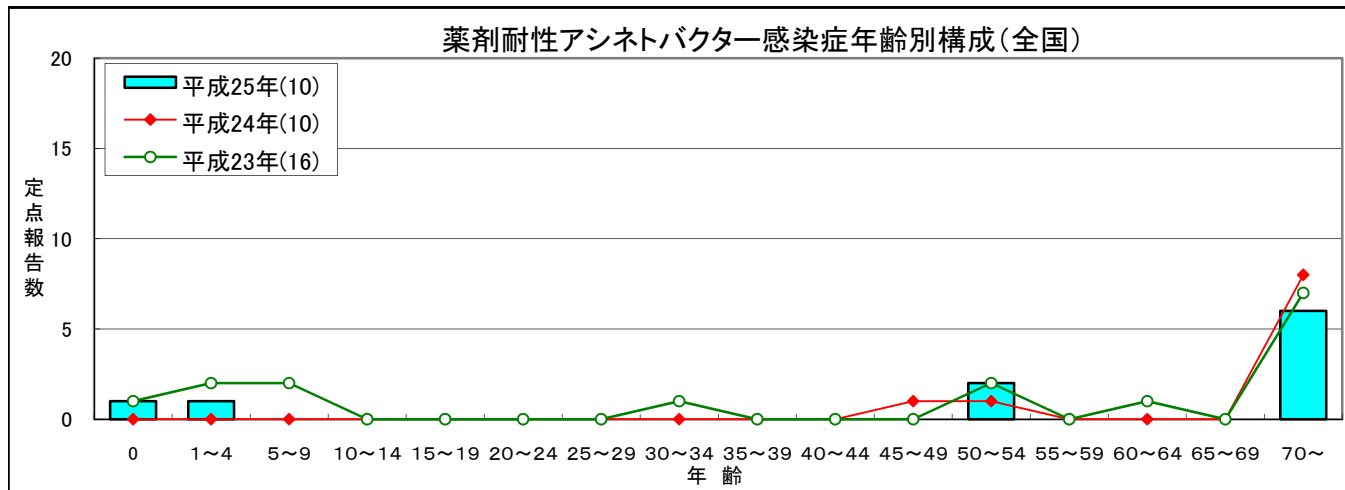


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成25年(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	0
平成24年(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成23年(0)	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

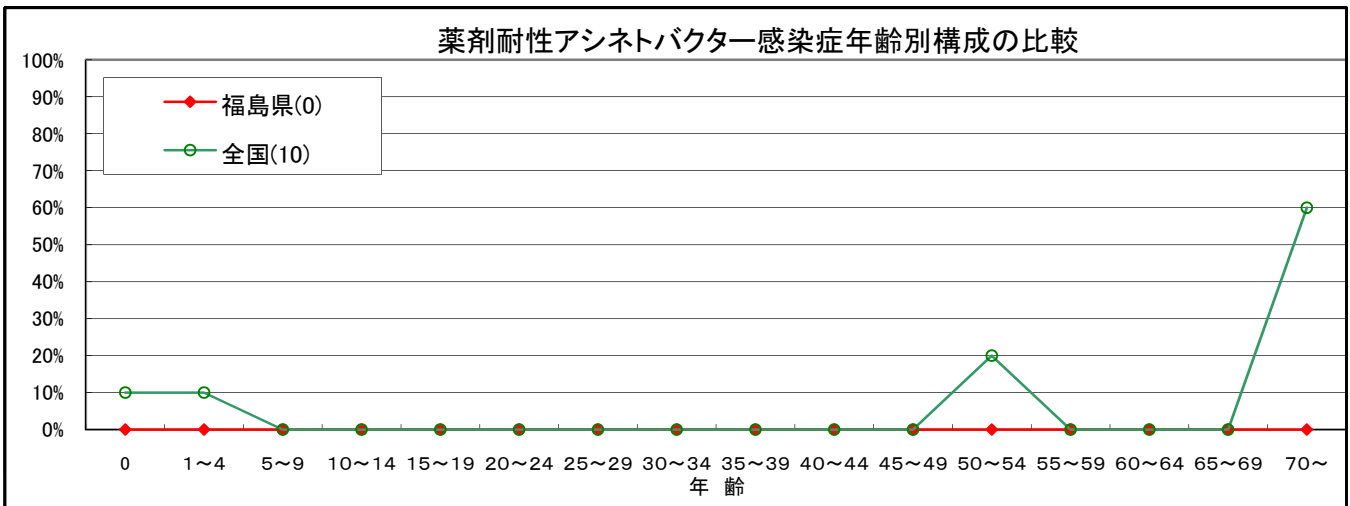
平成23～25年 県内の年齢別構成(1月～9月)



平成23～25年 全国の年齢別構成(1月～9月)



平成25年 年齢別構成の比較(1月～9月)



薬剤耐性アシネトバクター感染症コメント

平成25年7月～9月の基幹定点からの患者報告はありませんでした。

◎ウイルス同定数(平成25年7～9月検体搬入分)

	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市	合計
検体搬入数	44	115	83	6	15	1	44	36	344
アデノウイルス 1型		6			1				7
アデノウイルス 2型	1	2	2		2				7
アデノウイルス 3型		1						1	2
コクサッキーウイルス A型		6	7				1		14
エンテロウイルス 71型		3						3	6
RSウイルス A		2	6						8
ノロウイルス GⅡ			3		3				6
ヘルペスウイルス 5型		1					1		2
ノロウイルス GⅠ		1							1
アデノウイルス 5型		2					2		4
ロタウイルス		3	2						5
アデノウイルス 41型			1		1				2
コクサッキーウイルス B型	1	2	1				4	1	9
RSウイルス B			1						1
エコーウイルス 25型			1						1
同定ウイルス 合計	2	29	24	0	7	0	8	5	75

◎細菌同定数(平成25年7～9月検体搬入分)

	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市	合計
検体搬入数		16	2		5		12	1	36
A群溶レン菌		2							2
G群溶レン菌		2							2
インフルエンザ菌							9		9
ペニシリン耐性肺炎球菌							1		1
ペニシリン中等度耐性肺炎球菌							2		2
サルモネラ属菌(O4,i;UT)					1				1
黄色ブドウ球菌(MSSA)		1							1
エンテロコッカス・フェカーリス								1	1
B群溶レン菌					1				1
サルモネラ・エンテリカ var. Enteritidis					3				3
ラクトバチルス・サリバリウス		2							2
カンピロバクター・ジェジュニ subsp. jejuni (Penner血清型: Y群)		1							1
カンピロバクター・ジェジュニ subsp. jejuni		1							1
同定細菌 合計	0	9	0	0	5	0	12	1	27

感染症月報 平成25年10月号 平成25年10月30日 発行

発行 福島県衛生研究所 感染症情報センター

〒960-8560 福島市方木田字水戸内16-6

FAX : 024-546-8364

URL : <http://www.pref.fukushima.jp/eiseikenkyuu/>

E-mail : eiseikenkyuu@pref.fukushima.lg.jp

(福島県衛生研究所・総務企画課)

本報は、感染症法に基づくものであり、県内の定点医療機関、保健福祉事務所、中核市保健所の御協力を得て分析・提供するものです。